

2025年12月16日開催

一般社団法人田村青年会議所

テーマ 磐越東線の利活用について ～利用者目線と政策提言の両方から考えよう～

今までの開催でも初めての手法「ワークショップ形式※」で意見交換会を行いました。

※ワークショップ…参加者が主体となり体験や議論を通じて、知識やスキルを深めたり、新たなアイデアを生み出したりする学習・交流の場のこと。グループで課題に取り組んだり、意見を出し合ったりする参加型・体験型のアプローチ手法。

意見交換会の内容

田村青年会議所からは玄葉俊行理事長をはじめ5人の皆さま、三春町議会からは影山初吉議長をはじめ8名の議員が出席しました。

事務局が進行役となり、第1部で現状の課題を抽出、第2部では課題解決のアイデアについて、議会としてできること、青年会議所としてできること、連携して取り組むべきことについて話し合いました。

●ワークショップで出た主な意見

磐越東線をめぐる主な課題
列車の本数が少なく、通学・通勤や夜間の利用がしにくい
バスなど二次交通との接続が悪く、駅からの移動が不便
駅や周辺が「古い」「暗い」など、利用時に不安感がある
運賃が割高に感じられるため、車移動が選ばれやすい
利用方法や沿線の魅力に関する情報発信が不足している
利用促進に向けたアイデア
通学・通勤の時間帯に合わせたダイヤを試してみてもどうか
駅から先の移動が楽になれば、列車を選ぶ人は増えると思う
駅前に少し立ち寄れる場所があるだけでも印象は変わる
学生やイベント利用者向けの割引があれば、気軽に使いやすい
列車で行くイベントなど、使い方が見える企画があれば乗るきっかけになる



読者のみなさん、磐越東線の利用促進に向けたアイデアはありませんか？

代表者の感想

今回の意見交換会を通じて、青年会議所が現場で感じている課題と、議員の皆さまがとらえている課題とに、大きな違いがないことを実感しました。解決に向けた方向性も重なる部分が多く、私たちが行動を起こしてきたことへの確かな手応えを得る機会となりました。若い世代が主体的に動き、議会の皆さまと意見を交わしながら地域課題に向き合っていくことで、三春町の未来は必ず切り拓いていけると強く感じています。

玄葉俊行理事長



※町民と議会との意見交換会について

- 趣旨 議会政策機能の立案強化、町の地域振興及び住民の福祉向上につなげることを目的としています。
 - 期間 通年で開催しています。
 - 対象団体 5名以上の参加が見込まれる、町民参加団体。
 - テーマ グループ、団体などの活動に沿ったテーマ
- その他の詳細については三春町議会事務局（電話 0247-62-8124）までお問い合わせください。